

Movinglight Simple Controller
MSC-DCB
取扱説明書

目次

	ページ
1. 特徴	1
2. 安全にお使いいただくために	2
3. 各部の名称	3
4. 設置	
(a) 埋め込み	4
(b) 据え置き (オプション)	4
5. 接続	5
6. 操作	
(1) 通常操作	6
(2) Memory 登録操作	7
7. 設定	
(1) ジョイスティックの速度設定	8
(2) ムービングライトの機種設定	8
(3) DMX スタートアドレスの設定	9
8. 主な仕様	10

1. 特徴

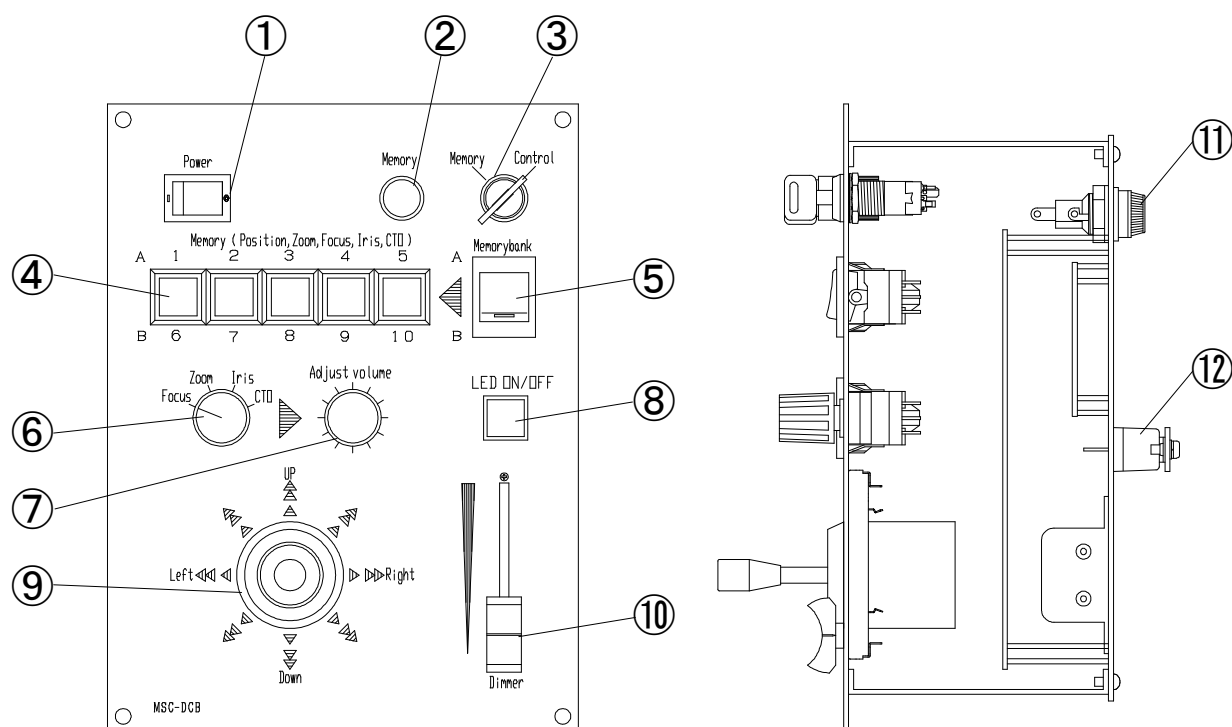
- LED光源のムービングライト(Lonestar, SolaFrame Studio)の上下左右動作に加えアイリスシャッタの開閉、LEDのON/OFF、ディマー、ズーム、フォーカス、色温度補正機能(CTO)をリモートコントロール制御できます。
- 上下(TILT)と左右(PAN)のポジションと、ズーム、フォーカス、アイリス、色温度補正機能(CTO)の調整値を10個のメモリー登録ボタンに記憶再生できます。
- LEDのON/OFFとディマーの調整値は、10個のメモリーに登録されない為、オペレート中は常時、LEDのON/OFFとディマーのフェードイン/フェードアウトの操作が可能です。
- USITT DMX512/1990*1に準拠したDMX信号を使用しリモートコントロール制御が出来ます。
*1:United States Institute for Theatre Technology, inc. の略です。
- ムービングライト(Lonestar, SolaFrame Studio)と1対1で使用する専用コントローラーで、調整室の操作部などに埋め込むタイプです。また、据え置きタイプ(ボックス)もオプションで用意しています。
- MSC-DCBは、DMX信号のスタートチャンネルを設定する事が可能です。
(初期設定のDMX信号のスタートチャンネルは1chです。(P9記載))
- 上下左右を操作するジョイスティックは、可変スピード仕様の為、ジョイスティックを倒す角度が大きくなると高速となります。
- ジョイスティック操作のスピードを設定する事が可能です。スピードの設定は、5種類から選ぶ事が可能です。
(初期設定は、中間のスピード[3]が設定されています。(P8記載))
- 使用するムービングライト(Lonestar, SolaFrame Studio)の設定が可能です。
[6]はLonestar(標準)、[7]はLonestar(TM-30) ※TM-30は、高演色フィルターを使用しています。
[8]はSolaFrame Studio
(初期設定は、Lonestar(標準)の[6]が設定されています。(P8記載))

2. 安全にお使いいただくために

⚠ 警 告

-  ●演出空間用の照明器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。
一般用照明器具として使用する製品ではありません。
-  ●器具の本体重量に見合った取付金具を使用してください。
取付金具の選定を間違えると落下し、物的損害・けがの原因となります。
-  ●器具の取付・設置には、可燃物と器具周辺面（照射方向を除く）との最小距離を本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとって、取付けてください。
指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。
-  ●集光形照明器具と被照射面の距離は、本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとってください。
指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。
-  ●器具の使用角度に制限があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく使用してください。
使用角度範囲を越えると、器具の破損、電球の破裂の原因となります。
-  ●器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取付けてください。
接触していると火災の原因となります。
-  ●器具の点灯中及び消灯直後は、本体周辺を素手で触らないでください。
本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。
-  ●フィルタホルダの押さえ金具（固定ネジ）を確実にとめてください。
押さえ金具を確実に止めないとフィルタホルダが落下し、物的損害・けがの原因となります。
-  ●フィルタホルダは、適合品を使用してください。
フィルタホルダの破損・変形したものを使用すると落下し、物的損害・けがの原因となります。
-  ●器具を分解したり改造しないでください。
故障・感電・火災の原因となります。
-  ●煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用すると、火災・感電の原因となります。
-  ●異常の時は、すぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。
容易に原因の究明ができない場合は、弊社に修理依頼をしてください。

3. 各部の名称

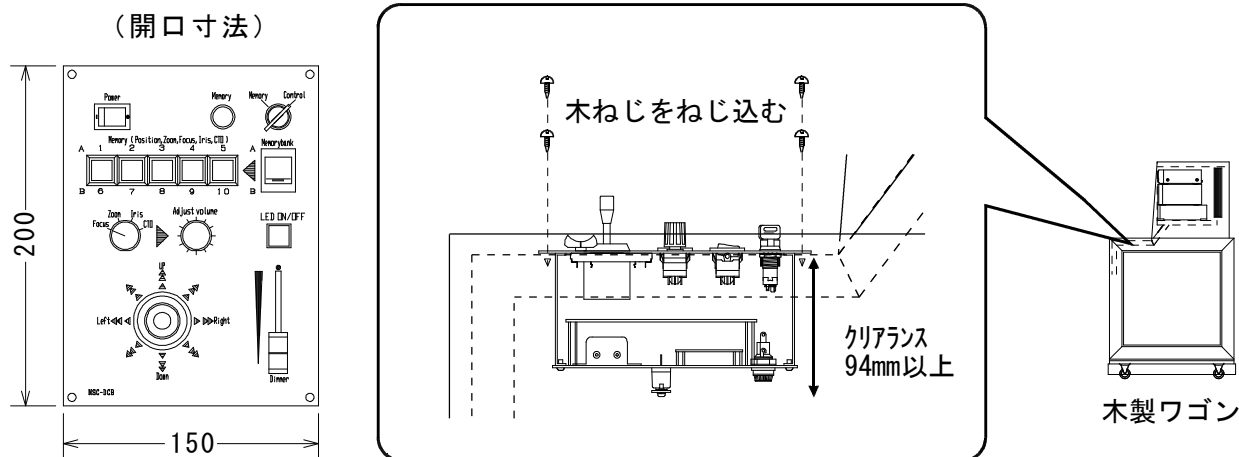


No.	名 称	機 能
1	Powerスイッチ	入力電源のON/OFFを行うスイッチです
2	Memory登録実行スイッチ	Memory登録の操作を実行するスイッチです
3	Memory/Controlキースイッチ	Memory登録実施する時と通常操作を切替するスイッチです
4	Memory登録ボタン	Memory登録するボタン(Position, Zoom, Focus, Iris, CTO)
5	Memory bank切替スイッチ	Memory登録ボタンのA/Bバンク切替を行うスイッチです
6	Function選択スイッチ	Zoom, Focus, Iris, CTOの機能を選択するスイッチです
7	Adjustボリューム	選択したZoom, Focus, Iris, CTOを調整するボリュームです
8	LED ON/OFFスイッチ	LEDのON/OFFを行うスイッチです
9	可変速ジョイスティック	灯体のUp, down(TILT)、Right, Left(PAN)を動かします
10	Dimmerフェーダー	Dimmerを調整するフェーダーです
11	ヒューズホルダ	電子回路を保護します (ヒューズ 3A FAST 5×20mm)
12	7P端子台	電源線(AC100V)と信号線(DMX)を接続します

4. 設置

(a) 埋め込み

コントローラーは、操作ワゴンなどに埋め込むタイプとして設計されています。
4mmの木ネジ4本を使用して取り付けます。



(b) 据え置き (オプション)

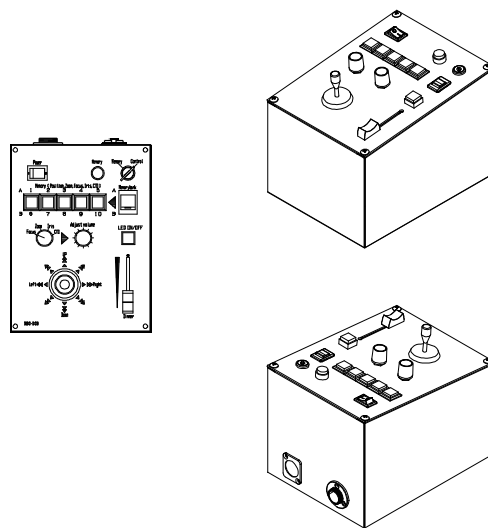
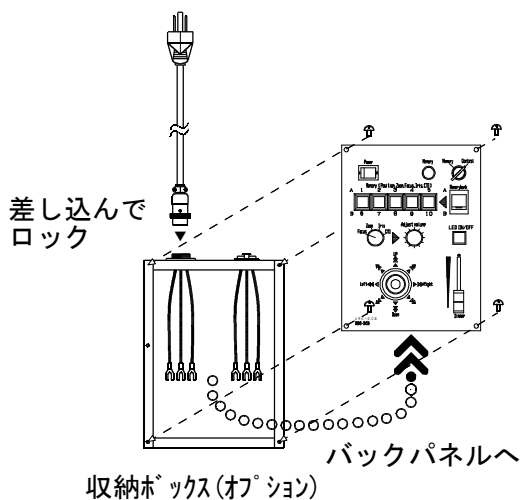
コントローラーを、収納ボックスに埋め込むことで、据え置きタイプとして利用できます。

オプション (別売) で収納ボックス (1 台用) を用意しています。

収納ボックスには、付属品として電源ケーブルと取付ネジが付いています。

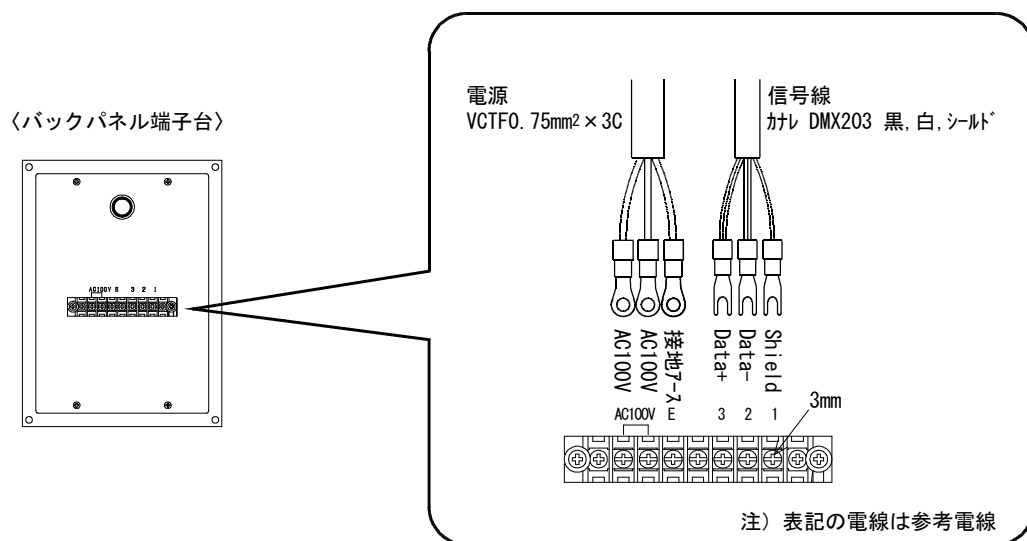
《組立方法》

- ・コントローラー裏側パネルの端子台に、収納ボックス内の配線を接続してから、コントローラーを収納し、ネジで取り付けます。(端子台への接続方法は、5. 接続を参照下さい。)



5. 接続

コントローラー裏側パネルにある、端子台へ下図の通りに、電源とDMX信号を接続します。



〈全体の接続図〉

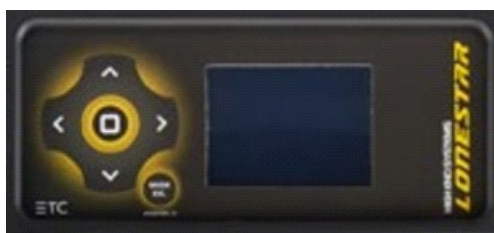


※初期設定はLonestarです。

※ムービングライトの機種設定方法はP8を参照下さい。

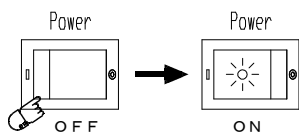
※ムービングライトのPAN/TILT方向と、コントローラーのUp・Down/Right・Leftの方向を合わせて下さい。

ムービングライトのオンボードユーザーインターフェースを使用して、PAN/TILT方向を設定。
(ムービングライトの取説参照)



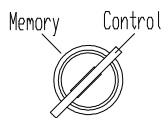
6. 操作

〔全ての操作の開始〕



- ・ PowerスイッチをONにします。（スイッチが点灯）
注）電源投入時、Memory bank切替スイッチがAの場合は、Memory登録ボタン^①を、Bの場合はMemory登録ボタン^⑥を常に再生します。

（1）〔通常操作〕



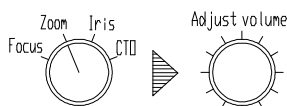
- ・ Memory/ControlキースwitchをControl側にします。
注）通常操作を行う場合は、常にControl側にします。

① LED点灯操作



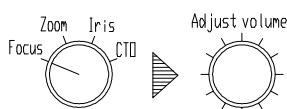
- ・ LED ON/OFFスイッチを押すとムービングライトのLEDが点灯します。（スイッチが点灯） もう一度押すとLEDが消灯します。

② Zoom操作



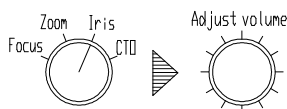
- ・ Function選択スイッチで、Zoomを選択します。
- ・ Adjustボリュームで、Zoomの調整をします。

③ Focus操作



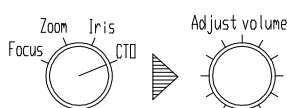
- ・ Function選択スイッチで、Focusを選択します。
- ・ Adjustボリュームで、Focusの調整をします。

④ Irisシャッタ操作



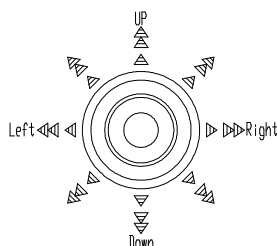
- ・ Function選択スイッチで、Irisを選択します。
- ・ Adjustボリュームで、Irisシャッタの調整をします。

⑤ CTO操作



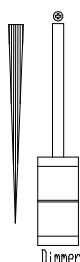
- ・ Function選択スイッチで、CTOを選択します。
- ・ Adjustボリュームで、CTOの調整をします。

⑥ ジョイスティック操作 (可変速タイプ)



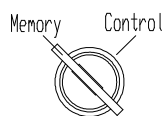
- ・ ムービングライトを動かしたい方向に、ジョイスティックを倒します。

⑦ Dimmer操作



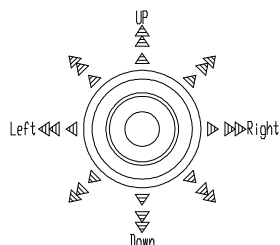
- ・ Dimmerフェーダーで調光を行います。

(2) [Memory登録操作]

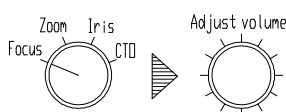


Memoryに登録出来る機能は、Position, Zoom, Focus, Iris, CT0です。
(LED ON/OFFスイッチ, Dimmer フェーダーの値は、登録されません。)

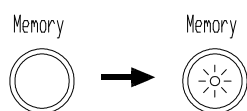
- ・ Memory/ControlキースイッチをMemory側にします。
注) この状態でも、通常操作は行えます。(後操作が優先されます。)



①Memory登録したい、Positionの移動(シュート)はジョイスティックで操作します。

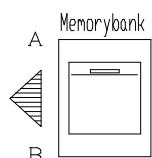


②Memory登録したい、Zoom, Focus, Iris, CT0は、Function選択スイッチで機能を選び、Adjustボリュームで調整して下さい。

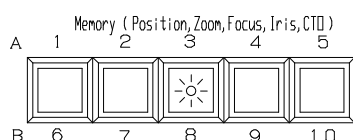


③①と②の操作により、Memory登録したいシーンが完成したら、Memory登録実行スイッチを押します。(スイッチが点灯)。

注) この操作は、不用意なMemory登録を防止する為です。



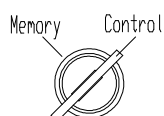
④登録したい、Memory bank切替スイッチをAバンクまたはBバンクを選択します。Memory登録ボタン[1]~[5]は、Aバンク、Memory登録ボタン[6]~[10]は、Bバンクです。



⑤登録したい、Memory登録ボタン[1]~[5]または[6]~[10]を押します。Memory登録実行スイッチが消灯し、選択したMemory登録ボタンが点灯します。この時点で上記③の登録したいシーンがMemory登録されます。

例) Memory[3](Aバンク)に登録

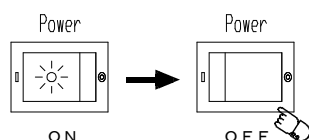
⑥Memory登録操作を繰り返す場合は、①から⑤を繰り返し操作します。



Memory登録操作を終了する場合は、Memory/ControlキースイッチをControl側にします。(Memory→Control)

注) この状態にすることで、Memory登録操作が出来なくなります。
キーは、抜き差し出来ます。キーを管理することで、Memory登録の保護が行えます。

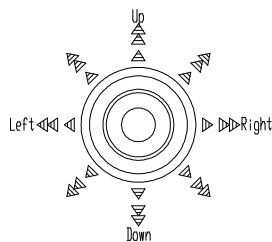
[全ての操作の終了]



- ・ PowerスイッチをOFFにします。
注) Memory登録した内容は、そのまま維持されます。

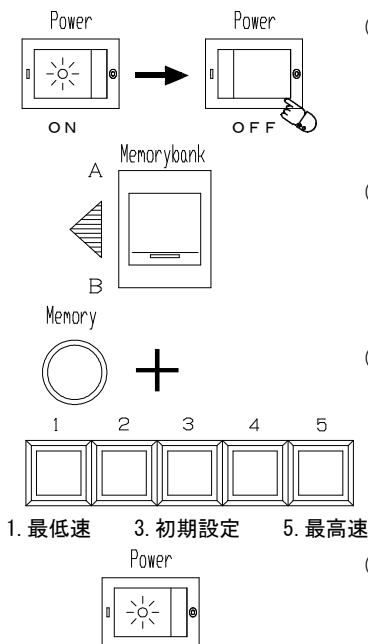
7. 設定 (ジョイスティック, ムービングライトの機種, DMXアドレス)

1) ジョイスティックの速度設定



- ・ ジョイスティックの速度は、5段階の速度設定が可能です。
(初期設定は、速度[3]です。)

〔設定手順〕



- ①コントローラーのPowerスイッチをOFFにします。

- ②Memory bank切替スイッチをAバンクにします。

- ③Memory登録実行スイッチとMemory登録ボタン(1~5)の内、1個のボタンを同時に押しながら、PowerスイッチをONにします。

- ④PowerスイッチON後、2秒程度押し続けたボタン(2個)を離すと、速度設定が完了します。

2) ムービングライトの機種設定

- ・ 「Lonestar」と「SolaFrame Studio」の設定が可能です。
(初期設定は、「Lonestar」[6]です。)

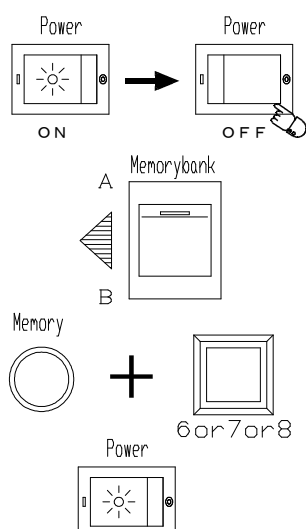


Lonestar



SolaFrame Studio

〔設定手順〕



- ①コントローラーのPowerスイッチをOFFにします。

- ②Memorybank切替スイッチをBバンクにします。

- ③Memory登録実行スイッチとMemory登録ボタン(6~10)の内、[6]または[7]または[8]を同時に押しながら、PowerスイッチをONにします。

([6] Lonestar、[7] Lonestar-2(TM-30)、[8] SolaFrame Studio)

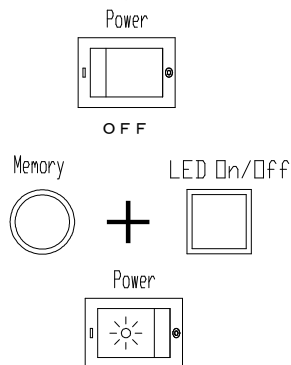
- ④PowerスイッチON後、2秒程度押し続けたボタン(2個)を離すと、ムービングライト機種設定が完了します。

7. 設定 (ジョイスティック, ムービングライトの機種, DMXアドレス)

3) DMXスタートアドレスの設定

- ・ ムービングライトに設定されているDMXスタートアドレスと、コントローラーのDMXスタートアドレスを合わせて下さい。(MSC-DCBの初期設定アドレスは1chです。)
Lonestar / SolaFrame StudioのDMX制御チャンネル数は48chです。

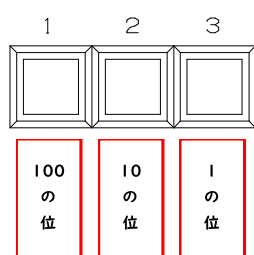
〔設定手順〕



①コントローラーのPowerスイッチをOFFにします。

②Memory登録実行スイッチとLED ON/OFFスイッチを同時に押しながらPowerスイッチをONにします。

③PowerスイッチON後、2秒程度押し続けてから離すと、アドレス設定モードとなり、設定操作が可能となります。



④Memory登録ボタン[1][2][3]を使って、DMXスタートアドレスを設定します。登録ボタン[1]=100の位, 登録ボタン[2]=10の位, 登録ボタン[3]=1の位。

例) DMXスタートアドレス 123chに設定する場合

登録ボタン[1]を1回押す→登録ボタン[2]を2回押す→登録ボタン[3]を3回押します。



⑤④で設定したDMXスタートアドレスの数値を登録する為に、最後にMemory登録実行スイッチを押すと、アドレス設定モードが終了します。

8. 主な仕様

機 器 構 成		主 な 仕 様	
コントローラー	MSC-DCB	定格電圧	単相100V
		消費電力	270W
		定格周波数	50/60Hz
		入力電流	3A
		入力コード	電源コード：別途
			信号コード：別途
		接続	端子接続
		本体質量	1.3kg
		本体寸法	H200×W150×D147mm
		材質	鉄板
		塗装色（マンセル値）	黒半ツヤN-1.0
			文字：ゴシック体（白）
		出力信号	USITT DMX-512/1990
		制御チャンネル	48ch（DMXスタートアドレス設定可能）
		Memory記憶数	10個（MAX） ポジション、Zoom、Focus、Iris、CT0値のメモリが可能
		電源投入時の再生Memory	Memory1またはMemory6
		制御可能灯体	LonestarまたはSolaFrameStudio
		制御可能灯数	1台（1対1）
		特記事項	●可変速ジョイスティック仕様 5段階の速度設定可能 ●Dimmerフェーダー付き ●Function選択とAdjustボリューム付き（Zoom、Focus、Iris、CT0）

ウシオライティング株式会社

東京本社	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2-9-1 RBM東八重洲ビル5F TEL. 03 (3552) 8264(代)
大阪支店	〒532-0011	大阪市淀川区西中島7-6-15 プライムプレイス新大阪3F TEL. 06 (6459) 9816(直)